GruppeM RAM AIR SYSTEM
CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FRI-0311

BMW E60 M5

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警 告

●一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
●作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
●作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
●装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
●表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
●取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

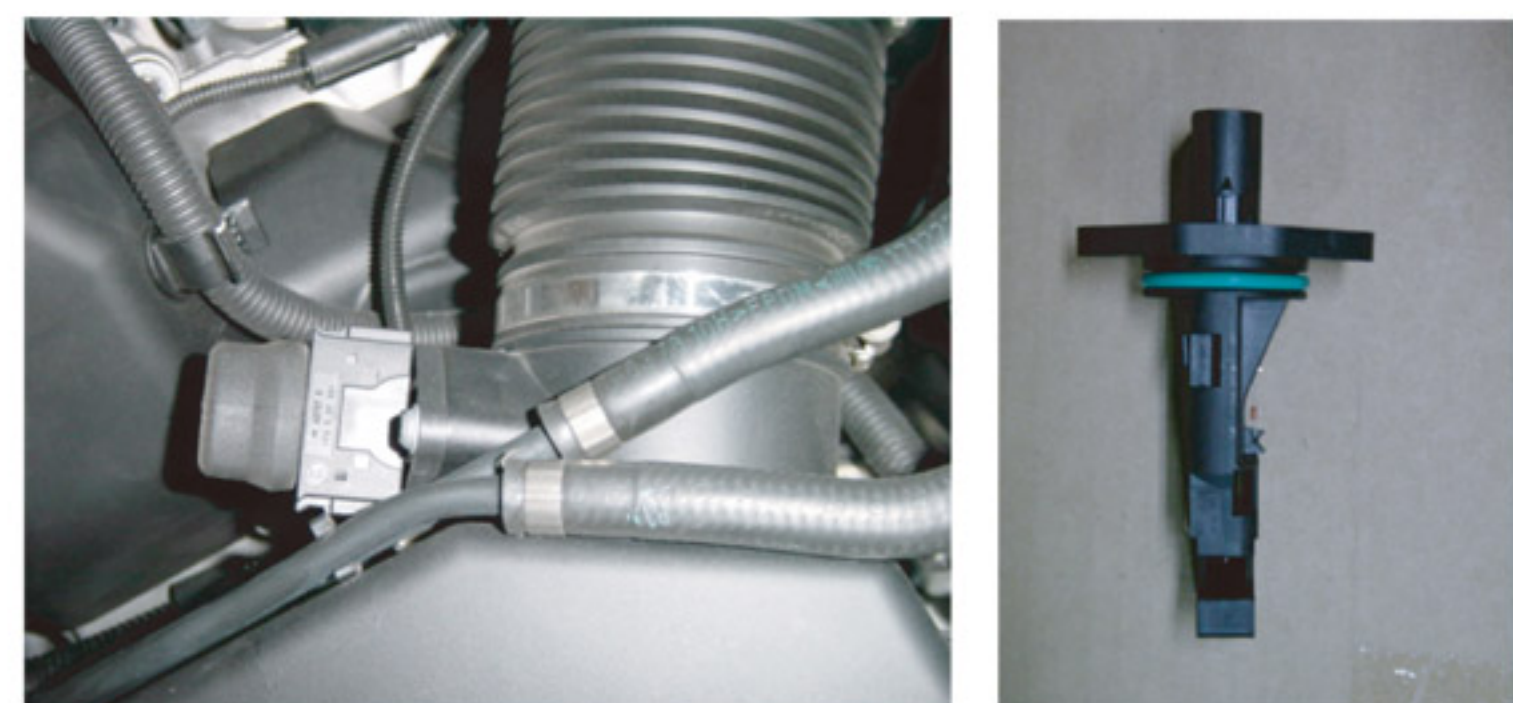
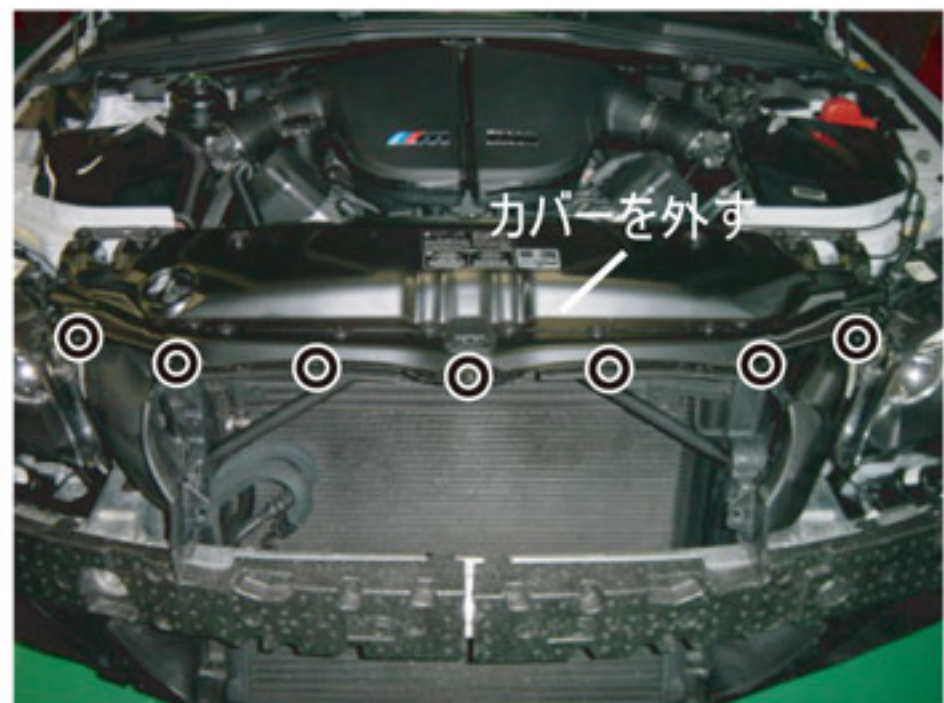
PARTS LIST

- フィルターケース左右
- 導入ダクト
- フィルター×2
- ジョイントアダプター×2
- アダプター×2
- ファンネル×2
- ホースバンド #60×4
- ラバーホース×2
- ステー(0076B)×2
- エアフロアダプター×2
- エアポンプ用フィルター＆オイル
- スペーサー×1
- キャップボルト×1
- センサー用レンチT20
- タイラップ大×6
- ステー(T0311A)×1
- ステー(T0311B)×2
- センサービス×4
- ビスA×12
- ビスB×3
- ビスC×1
- ナット×4

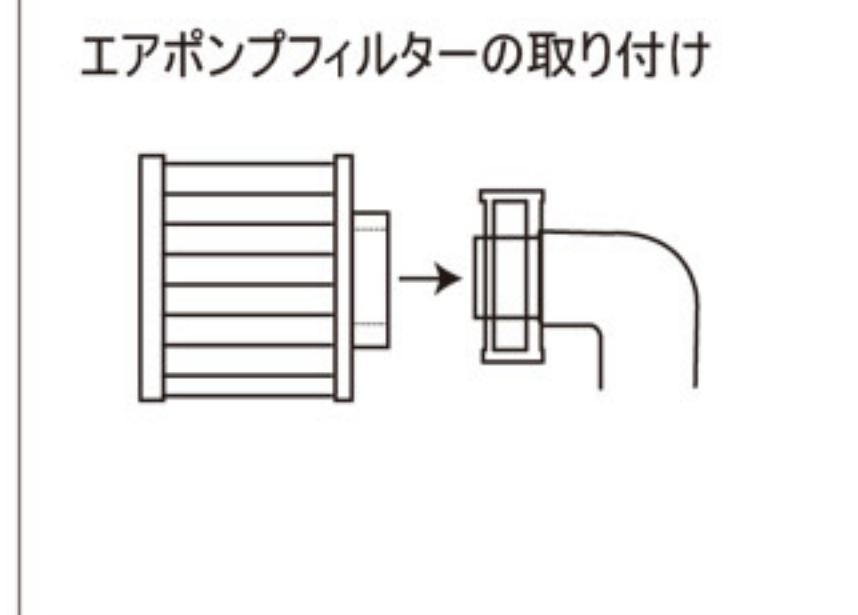
ラムエアシステムの取り付け

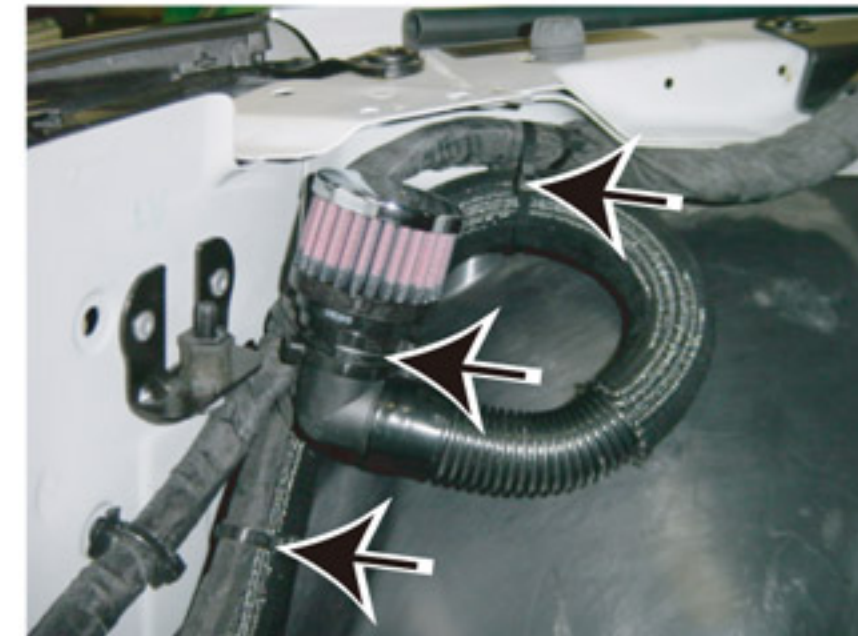
注）各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

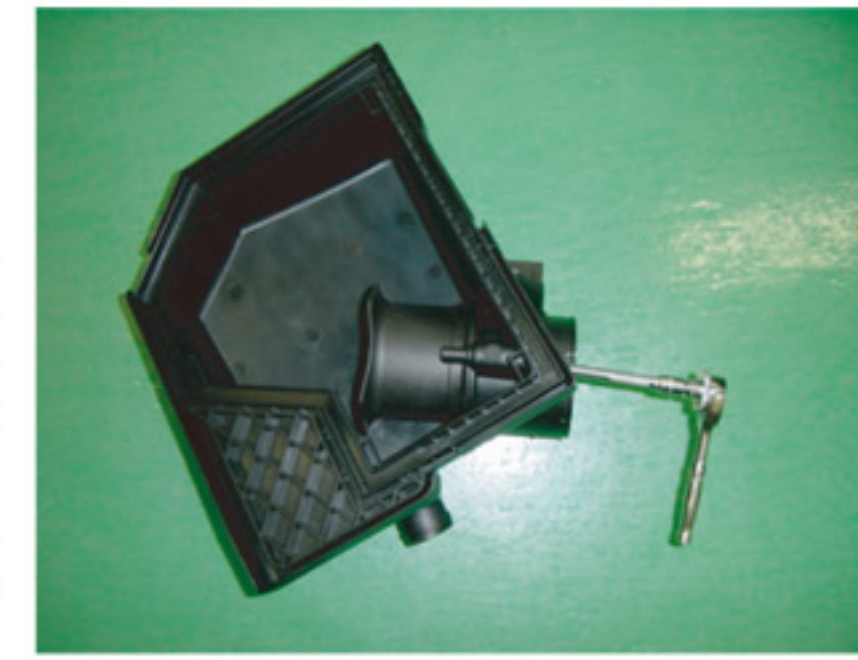
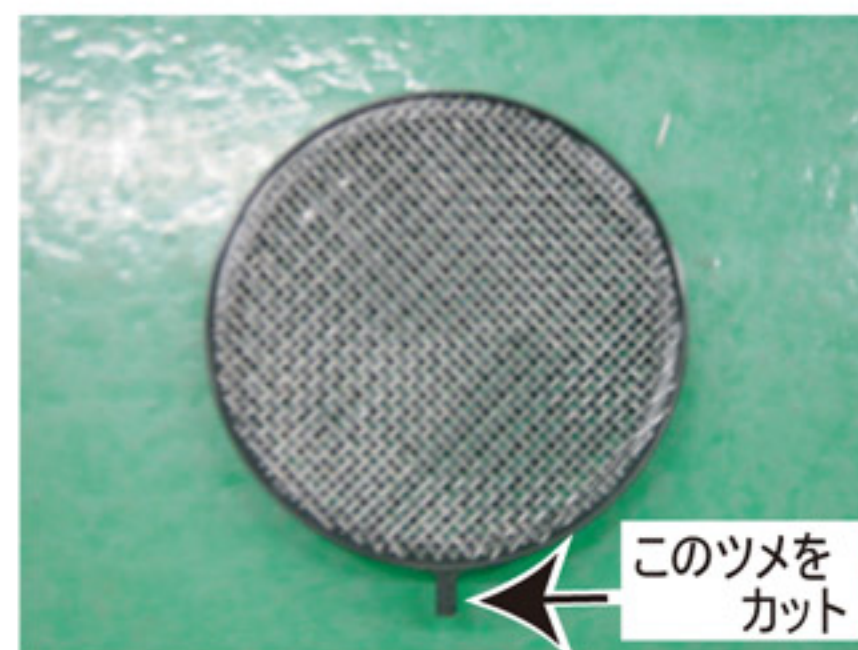
1：クリーナーケース右側はエアポンプホースを外し、左側はウォッシャータンクノズルを外します。

2：エアフロセンサーのカプラーを外し、ノーマルクリーナーケースをエアフロセンサーごと取り外します。

3：エアフロセンサーを付属レンチでネジを緩めて、取り外します。

4：バンパーを取り外します。
ラジエター上部のカバーを外し、○印のボルトを外し、バンパーを取り外します。
（トルクスボルト7ヶ所）

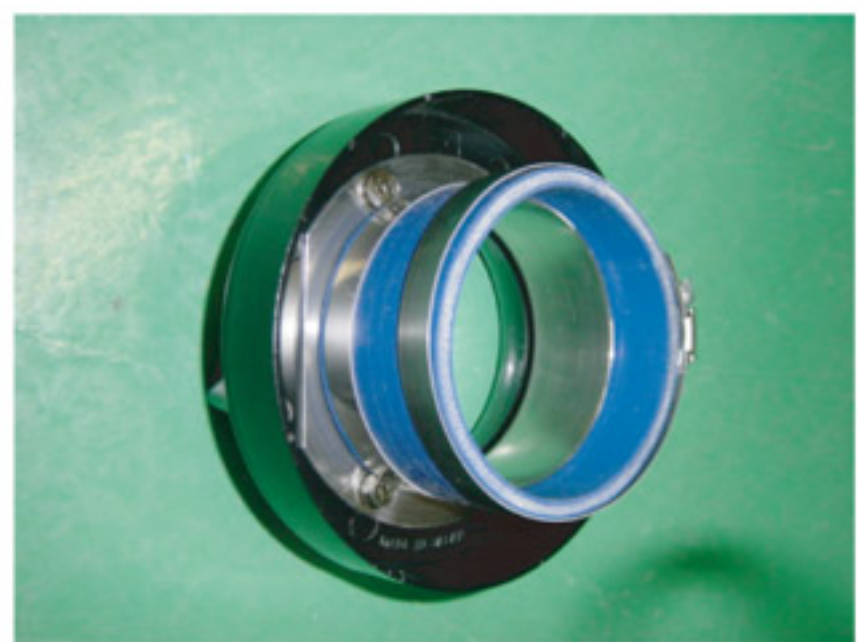
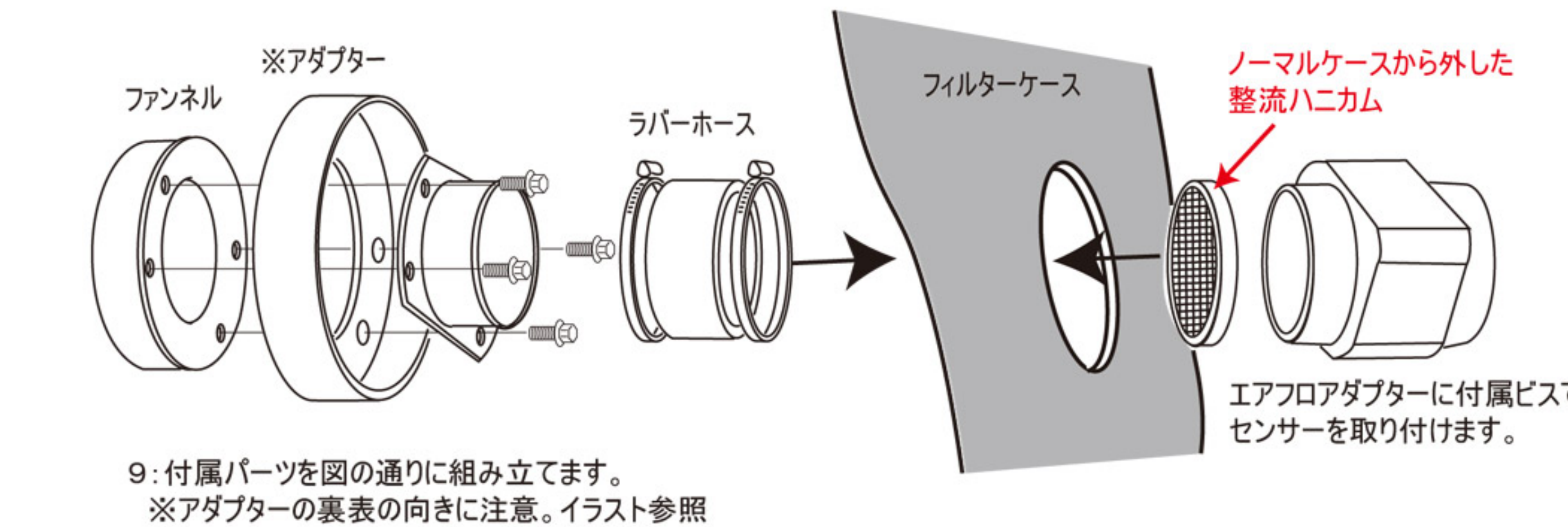
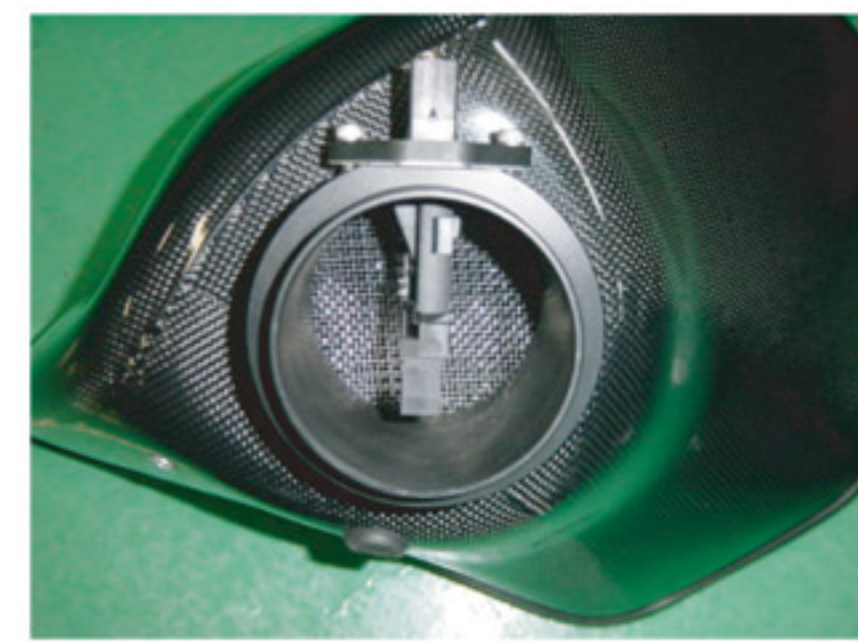
フェンダー＆バンパー横部（左右各5ヶ所）

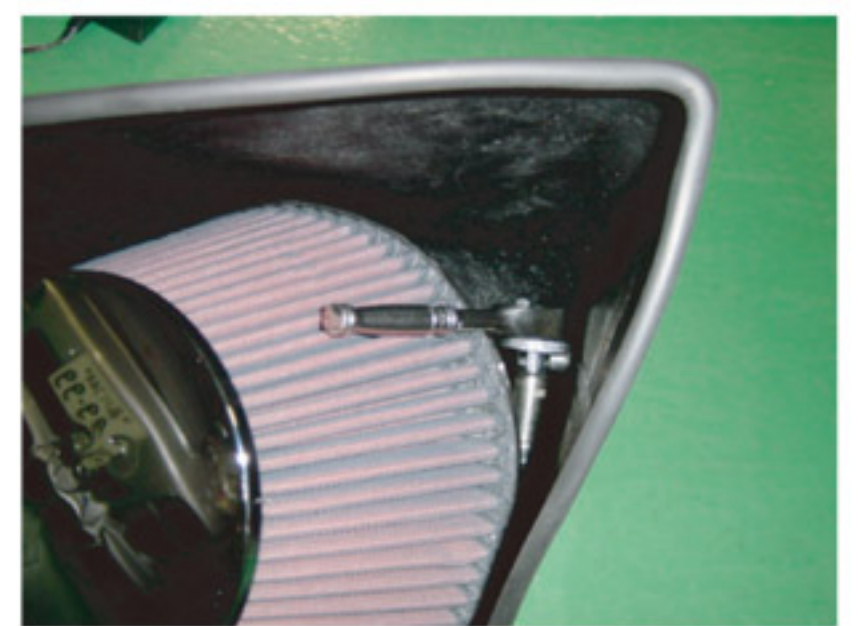
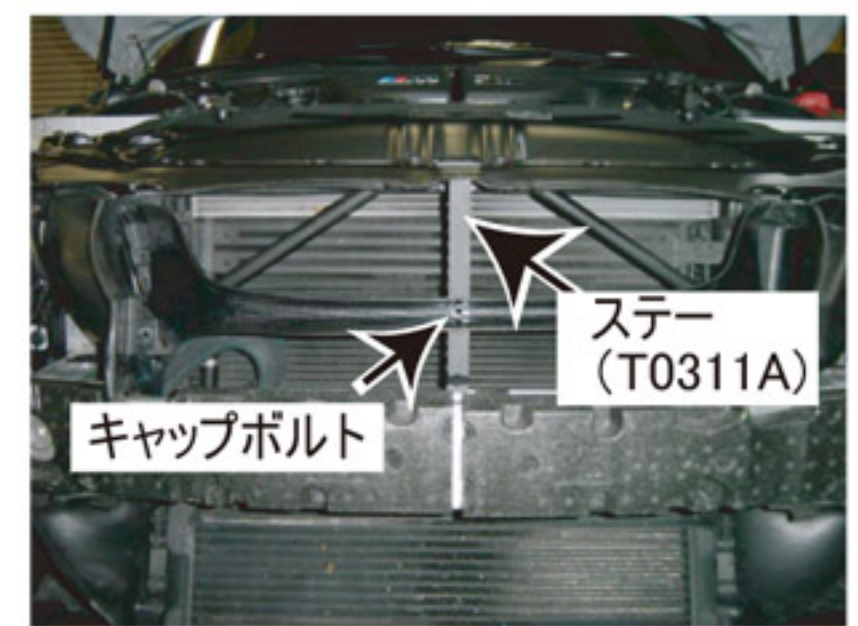
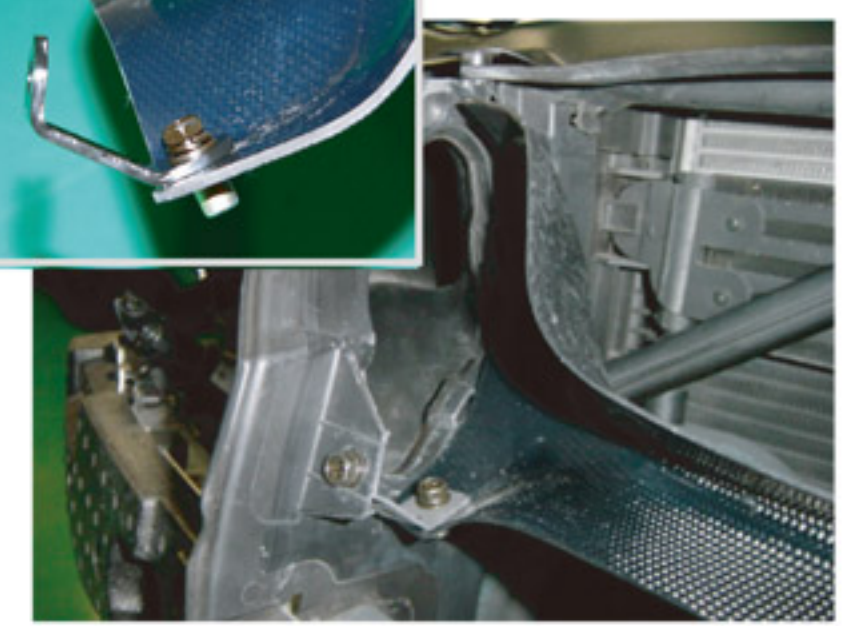
フロントガイド部
（トルクスボルト左右各1ヶ所）

エアポンプフィルターの取り付け

フィルターに付属オイルを塗ります。
エアポンプホースにフィルターを取り付け、樹脂カプラーの外側からタイラップで締め付ける。

5：エアポンプホースの先に付属のエアポンプフィルターを取り付け、タイラップで固定します。

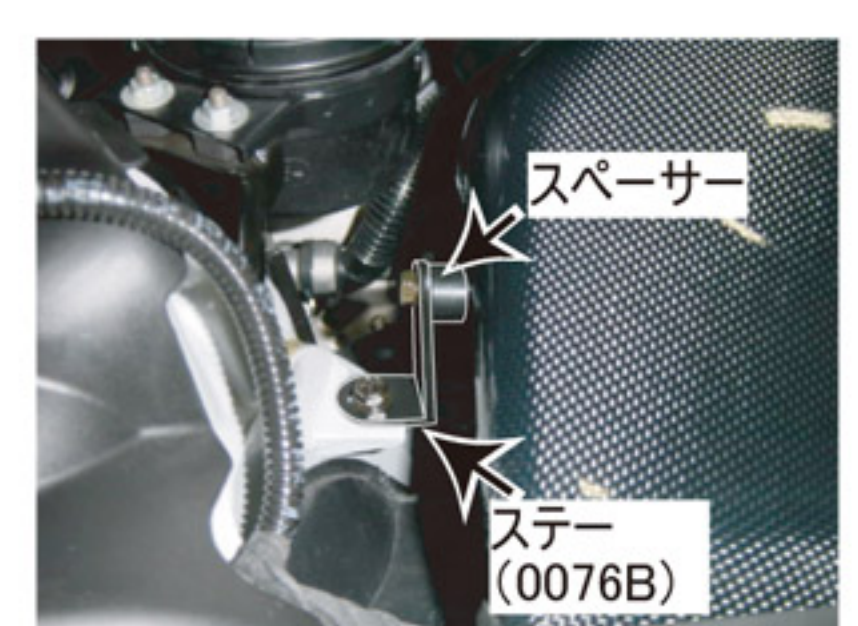
6：ウォッシャータンクノズルをタイラップで固定します。

7：ノーマルケースから「整流ハニカム」を取り外します。このファンネルの中にあります。

8：取り出した整流ハニカムのツメをカットします。

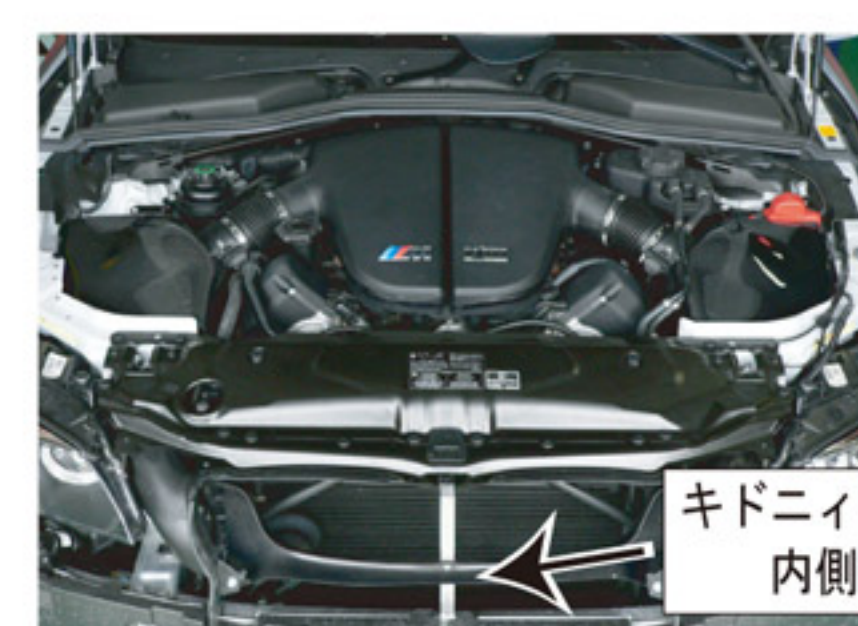
9：付属パーツを図の通りに組み立てます。
※アダプターの裏表の向きに注意。イラスト参照

エアフロアダプターに付属ビスでセンサーを取り付けます。

※アダプターの裏表の向きに注意。
イラスト、写真参照

10：エアフロアダプター、整流ハニカムとラバーホースの間にフィルターケースを挟み組み付けます。
ハニカムは金属メッシュがエンジン側です。

11：グロメットを外し、サービスホールからドライバーを入れてホースバンドを締め付け、固定します。ラバーホースとエアフロは互いに押し付け、フィルターケースと密着させた状態でバンドで締めます。
固定後は元の通り、グロメットで塞いでください。

12：フィルターを取り付け、バンドを締めて固定します。
逆バング側も同様に組み立てます。

13：導入ダクトのセンター部固定用のステー（T0311A）を取り付けます。ステー上側はバンパーと共締めします。下側はバンパーフレームと発泡スチロールの間に挟みます。

14：導入ダクトにステー（T-0311B）を左右同様に取り付けます。
両サイドをビスA、ナットを使用して固定します。

15：右側はノーマルのホースをエアフロアダプターに取り付け、ケースASSYを斜めから配置し、ホースを目一杯縮めてパイプに差し込みます。

16：左側はケースASSYを配置して、後からホースを目一杯縮めてパイプとエアフロアダプターを連結させます。

17：右側のダクトを固定します。
ステーとダクトの間にスペーサーを挟みビスCで固定。ボディ側はビスBで固定。

18：左側のダクトをビスBで固定します。
ウォッシャー液の補充にはダクトの着脱が必要になりますので、装着前にウォッシャー液の量をご確認ください。

19：エアフロセンサーのカプラーを取り付けます。バンパーを元の通り取り付けます。
※導入ダクト先端部はキドニィグリル内側に乗るような配置になります。

GruppeM INC. 株式会社 グループ・エム
〒351-0014 埼玉県朝霞市膝折町4-22-69 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。